

ニセコ会議宣言

今回、私たちは「住民力による地域再生、そして未来再考～リゾート地・ニセコから伝え継ぐもの～」をテーマに、世界中の人々を魅了してやまない自然環境を誇るここニセコ町で、第22回の環境自治体会議に集いました。

過去21回の環境自治体会議で積み重ねられた知識や経験に加え、ニセコ会議3日間の議論では、全国各地の住民力を活かした取り組みの現状と解決法や今後の方向について学びあい、問題意識を共有することができました。

また、地域に根ざし積み上げられた住民による主体的な実践活動は、継続性の大切さや新たな取り組みに挑戦する勇気を与えてくれました。

ニセコ町自治基本条例は「まちづくりは住民による自治が基本」と謳っています。ここに集う私たちは、住民ひとりひとりの生きる力こそが「住民力」という認識のもと、互いの地域の知恵を結集し、相互扶助と信頼関係のもと、共通の目標達成に向け、未知なる未来に先導的な役割を果たすため、以下のことを宣言します。

1 【夢と希望と主体性を持つ】

私たち住民は、人口減少や長寿化をチャンスと捉え、わがまちのすばらしさや地域資源を認識し、「我がまちはこうありたい」という将来像を主体的に考え、大胆に、明るく、楽しく、未来志向で地域環境の創造に取り組みます。

2 【人と経済の好循環を生み出す】

私たち企業は、地域の構成員として、人、くらし、資源の3つを結びつけ、環境保全やエネルギー自立によって生まれる価値を、子育て支援や高齢者福祉などの持続可能な社会づくりに活かすように努めます。

3 【学び挑戦する人を支える】

私たち行政は、持続可能な地域を作るため、自ら考え未来に向かって挑戦できる人を育て、その活動を支えます。

4 【信頼と相互扶助】

私たち住民、企業、行政は、互いを信頼し思いやり、連帯して環境保全や持続可能な地域づくりに取り組みます。

平成26年5月24日

第22回環境自治体会議ニセコ会議参加者一同